

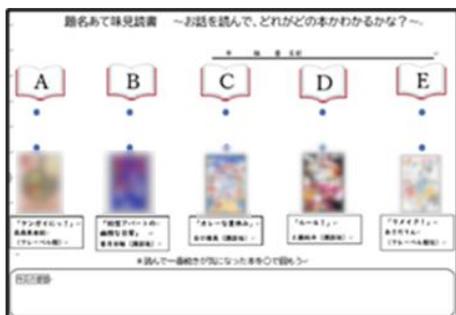


湊小学校の取組紹介

読書の幅、質の向上を目的とした取組を紹介します。
最近盛んに行われている味見読書をアレンジしたもので

<題名当て味見読書>

今まで授業で関連読書の味見読書を行ったことはあったのですが、あまり手に取らないような本を含め、色々な本を知ってもらう機会として、題名当て味見読書を行ってみました。対象は4~6年生です。読書週間のタイミングで行いました。

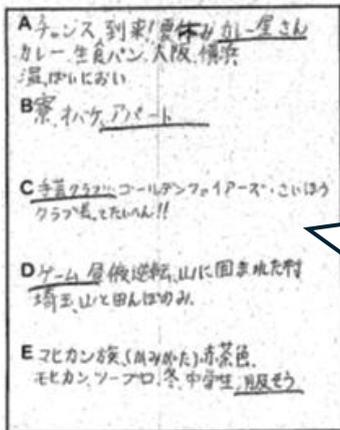


*準備

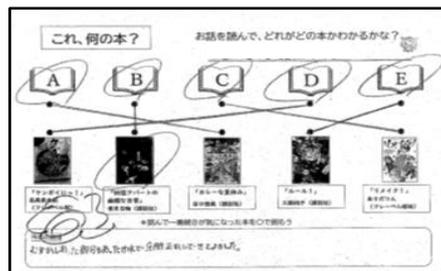
1作品につき5~6ページ(キーワードが載っている部分)を班の数だけコピーする。

*方法

- ① 1作品につき3分読む。
- ② その後、メモを取る(1分程度)。キーワードなど。
- ③ すべて読み終わったら、ワークシートに自分で考え、線をひく。
- ④ グループで話し合っ、グループでの考えを書く。
- ⑤ 答え合わせ。一番気になる本に○を付け、感想を書く。



本の題名に関係がありそうな言葉をメモしながら集中して読み、題名を予想していました。



【児童の感想】

- ・味見読書をして続きが気になったので、またいろんな本に出会って楽しめるいい機会になったので良かったです。
- ・最後まで読めなかったから、続きが読みたくなりました。
- ・あまり読まないジャンルの本を読んで、意外とおもしろくて、これからはいつもと違う本もたくさん読もうと思いました。
- ・意外とかんたんでした。つづきが読みたくなった理由は、その本のキーワード(男子弁当部)を初めて聞いたからです。

味見読書後、使用した本を図書館に展示したところ、続きを読みたい子や、シリーズの別の巻も読んでみたい子が本を借りていきました。これからも様々な方法で子どもと本の出会いをつくっていきたく思います。



読書に関する 取組紹介

読書時間の確保や読書への関心の向上に向け、意欲的に取り組んでいる事例を紹介します。

【読書時間確保の工夫】 どくしょ100ぱんチャレンジ(旭丘小学校)

旭丘小学校では、読書時間の減少という現状を踏まえ、どうしたら子どもたちが楽しく読書に親しめるかを分掌部会で相談しました。その場で先生方から出たアイデアを基に行ったのが「どくしょ100ぱんチャレンジ」です。給食を食べ終わった後の時間などすきま時間をうまく使って読書をするように司書が校内放送でも呼びかけました。100分達成した人は、冬休みの貸出がプラス1冊になりました。

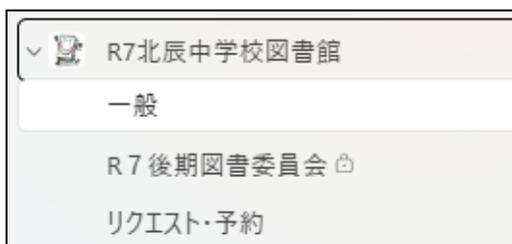


達成状況を廊下に掲示



すきま時間を上手にを使って読書時間の確保を図るため、3学期の読書週間には「どくしょ50ぱんチャレンジ」を行います。読書週間中だけでなく、ちょっとしたすきま時間に本を開く習慣が定着すると良いですね。

【GIGA パソコンの活用】 図書館チームの作成【北辰中学校】



来年度は春のオリエンテーションなどでチームの説明や参加ができるようにしたいです。

北辰中学校では、Teams に図書館のチームを作成し、そこに図書館のイベント等のお知らせや新着本案内を投稿しています。また「白山市立小中学校の蔵書検索」のリンクも貼り、Teams から本の予約やリクエストの受付もできるようにしました。忙しくてなかなか図書館に行けない時にも、身近にある GIGA 端末から図書館や読書に関する情報を得ることができます。生徒は毎朝、健康観察のために GIGA 端末を立ち上げるので、その時にでも「図書館」チームを覗いてほしいです。

F	G	H	I
リクエスト・予約	リクエスト・予約	リクエスト・予約	要望や質問があればどうぞ。
変な地図			かいけつゾロリ
「爆弾」			
税金で買った本1			
檸檬	愛するということ		
小説ブルーロック	戦いの前、僕は。 潔・風・蜂楽		
急がばナメ	本かもわからん		
あの花の咲く丘で君とまた出会えたら			
スキップとローファー⑤			

白山市学校図書館支援センター

白山市古城町 305 番地 松任図書館内 Tel 076(274)6523 Fax 076(274)5480

